

国際医療学講座 (感染制御部を含む)

著 書

- 1 青木洋介：ウイルス性出血熱. 今日の治療指針 2022年版－私はこう治療している, Vol. 64, 177-179, 2022, 1, (株)医学書院, 東京.
- 2 青木洋介：第Ⅰ章なぜ医師は発熱の診療が苦手なのか, 第Ⅱ章発熱（およびバイタルサイン）総論, 第Ⅲ章診断アプローチ：考え方, 第Ⅳ章問診と診察, 第Ⅴ章外来患者さんの発熱～不明熱, 第Ⅵ章入院患者さんの発熱, 第Ⅶ章発熱の鑑別における一次検査の重要性, おわりに 発熱診療・学習の要約. How Doctors Confront With Fever 発熱の診かた・考えかた・向き合いかた：診療の心構えから鑑別のアプローチ, 診断エラーにつながるピットフォールまで, 2022, 2, (株)メジカルビュー社, 東京.
- 3 青木洋介：2. エンピリック治療, de-escalation. 感染症最新の治療2022-2024, I. 感染症の基本的治療方針, 45-52, 2022, 2, (株)南江堂, 東京.
- 4 青木洋介：問題は解決せねばならない前に回避せよ PCV13について. 日本化学療法学会雑誌, 70(2), 269, 2022, 3, 公益社団法人 日本化学療法学会, 東京.
- 5 濱田洋平, 青木洋介：MRSA 感染症. その診断と治療の最先端を行く MRSA の現状とわが国の問題点. 感染症学雑誌, 96(Suppl.), 62, 2022, 3, 一般社団法人 日本感染症学会, 東京.
- 6 浦上宗治：Antimicrobial Stewardship の実際. 日本化学療法学会雑誌, 70(2), 256-257, 2022, 3, 公益社団法人 日本化学療法学会, 東京.
- 7 浦上宗治：令和時代の感染症 Up to date グラム陽性桿菌感染症の臨床 Bacillus 感染症. 日本化学療法学会雑誌, 70(2), 239, 2022, 3, 公益社団法人 日本化学療法学会, 東京.
- 8 浦上宗治：ASP のさらなる業務展開を考える. 日本化学療法学会雑誌, 70(2), 222, 2022, 3, 公益社団法人 日本化学療法学会, 東京.
- 9 浦上宗治：31. 結核. 薬剤師のための薬物療法問題集, 【感染症】, 244-249, 2022, 9, (株)じほう, 東京.
- 10 浦上宗治, 青木洋介：歯科で使用する抗菌薬作用機序, 体内動態, PK-PD. 歯科におけるくすりの使い方2023-2026, Chapter 1 感染症治療薬, 16-23, 2022, 11, (株)デンタルダイヤモンド社, 東京.
- 11 青木洋介：感染症. カラーで学べる病理学, 87-98, 2022, 12, スーヴェルヒロカワ, 東京.
- 12 浦上宗治：2. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の注目論文. Evidence Update 2023 最新の薬物治療のエビデンスを付加的に利用する, 7-11, 2022, 12, (株)南江堂, 東京.

原著論文

- 1 *Oka K, Matsumoto A, Tetsuka N, Morioka H, Iguchi M, Ishiguro N, Nagamori T, Takahashi S, Saito N, Tokuda K, Igari H, Fujikura Y, Kato H, Kanai S, Kusama F, Iwasaki H, Furuhashi K, Baba H, Nagao M, Nakanishi M, Kasahara K, Kakeya H, Chikumi H, Ohge H, Azuma M, Tauchi H, Shimono N, Hamada Y, Takajo I, Nakata H, Kawamura H, Fujita J, Yagi T; Japan Infection Prevention and Control Conference for National and Public University Hospitals: Clinical characteristics and treatment outcomes of carbapenem-resistant Enterobacterales infections in Japan. J Glob Antimicrob Resist,

Vol.29, 247-252, 10.1016/j.jgar.2022.04.004, 2022, 6.

- 2 *Miyashita N, Higa F, Aoki Y, Kikuchi T, Seki M, Tateda K, Maki N, Uchino K, Kiyota H, Watanabe A: Usefulness of the Legionella Score for differentiating from COVID-19 pneumonia to legionella pneumonia. J Infect Chemother, 28(10): 1353-1357, 10.1016/j.jiac.2022.06.012, 2022, 10.

総 説

- 1 Yosuke Aoki: COVID-19 fundamentals: What determines how it spreads?. J Med Engl Edu, 21(3): 135-137, 2022.
- 2 青木洋介: COVID-19: 人類とウイルスの共生への道のり. 日本内科学会雑誌 特集: COVID-19 パンデミック Up-To-Date, 111(11): 2229-2231, 2022, 11.
- 3 青木洋介: 誤嚥性肺炎. 日本医事新報 2022年10/8号, No. 5137, 42, 2022, 10.
- 4 金苗幹典, 青木洋介: 経口βラクタム系・マクロライド系. 臨牀と研究 特集: 外来汎用薬の選択のポイント, 各種治療薬における上手な薬剤選択, 99(2): 153-157, 2022, 2.
- 5 浦上宗治: 私を変えたあの一言 エッセンシャル思考を生きる. INFECTION CONTROL 特集: 感染症シーズン1 ダウンロードデータつき! 10分で伝わるインフルエンザ&ノロウイルス&新型コロナウイルス “あるある!” 落とし穴の解決マニュアル, 31(11): 1, 2022, 11.
- 6 浦上宗治: 原因微生物を推定し処方提案した性感染症患者の事例. 薬局 特集: 抗菌薬, その理由 - もう疑義照会・処方提案で失敗しない! 推論に挑め, 処方ができる 実践編, 73(5): 1683-1686, 2022, 4.
- 7 浦上宗治: ST 合剤. 月刊薬事 特集: 抗菌薬 TDM 臨床実践ガイドライン2022はここに注目! 新旧抗菌薬の使い方, 使い慣れない抗菌薬の上手な使い方, 64(7): 1405-1409, 2022, 4.
- 8 浦上宗治: 抗菌薬長期投与時の副作用対策. 日本医事新報 2022年7/16号, No. 5125, 18-29, 2022, 7.
- 9 浦上宗治: 1. 入院患者での抗菌薬の使い方. 月刊薬事 2022年10月臨時増刊号 入院患者マネジメントの1冊目 病院薬剤師になったら学ぶこと, 第2章絶対外せない3つの薬, 64(14): 46-53, 2022, 10.
- 10 浦上宗治: Case 2 咽頭炎・扁桃炎. 月刊薬事 特集: Evidence & Consensus で押さえる IBD の治療薬 最新版, ケースでわかる処方箋のチェックポイント 外来・薬局感染症学[5], 64(12): 165-169, 2022, 9.
- 11 濱田洋平, 青木洋介: ②医療関連感染症. 総合診療 特集: 「診断エラー」を科学する!? セッティング別 陥りやすい疾患・状況, セッティングII入院診療, 32(5): 575-578, 2022, 5.
- 12 濱田洋平: 中枢神経症状と感染症. 臨牀雑誌内科 特集: どうする!? 突然の感染症対応 - 外来患者も入院患者も, 症候から考える感染症マネジメント, 130(6): 1071-1073, 10.15106/j_naika130_1071, 2022, 12.

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 青木洋介: 内科診断学におけるピットフォール: Cognitive Pitfalls in Diagnostic Reasoning. 2022年度日本内科学会生涯教育講演会Aセッション 第1回 (ハイブリッド開催). 2022, 5, 15 (現地開催+LIVE 配信), (オンデマンド配信: ~2028, 1, 9).
- 2 青木洋介: Less is Better 治療しすぎないことの重要性. 第70回日本化学療法学会学術集会/第63

- 回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー（ハイブリッド開催），教育講演．2022，6，3-5（現地＋WEB開催）．
- 3 青木洋介：国公立大学附属病院感染対策協議会の対応～COVID19，AST～．第70回日本化学療法学会学術集会／第63回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー（ハイブリッド開催），教育講演．2022，6，3-5（現地＋WEB開催）．
 - 4 青木洋介：宿主免疫調整の新たなアプローチ：ウイルス性呼吸器感染症に対する Non-Pharmaceutical Intervention．第70回日本化学療法学会学術集会／第63回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー（ハイブリッド開催），教育講演．2022，6，3-5（現地＋WEB開催）．
 - 5 浦上宗治，濱田洋平，岡 祐介，金苗幹典，於保 恵，青木洋介：バンコマイシンのタンパク結合率と遊離型濃度の予測性に関する検討．第70回日本化学療法学会学術集会／第63回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー（ハイブリッド開催）．2022，6，3-5（現地＋WEB開催）．
 - 6 岡 祐介，金苗幹典，濱田洋平，浦上宗治，於保 恵，青木洋介：Stenotrophomonas maltophilia 菌血症の臨床的検討．第70回日本化学療法学会学術集会／第63回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー（ハイブリッド開催）．2022，6，3-5（現地＋WEB開催）．
 - 7 金苗幹典，岡 祐介，濱田洋平，浦上宗治，於保 恵，青木洋介：当院における Clostridium ramosum 菌血症の検討．第70回日本化学療法学会学術集会／第63回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー（ハイブリッド開催）．2022，6，3-5（現地＋WEB開催）．
 - 8 浦上宗治：抗菌化学療法のエビデンスを創ろう！研究を実施し論文を書く～母集団薬物動態解析・調査研究・メタ解析・細菌検査・基礎研究～ 抗菌薬使用時の腎機能評価 ST 合剤の偽性上昇と腎障害．第70回日本化学療法学会学術集会／第63回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー（ハイブリッド開催）．2022，6，3-5（現地＋WEB開催）．
 - 9 浦上宗治：感染対策のためのコミュニケーションと交渉術 組織・地域を巻き込む交渉術．第37回日本環境感染学会総会・学術集会（ハイブリッド方式開催）．2022，6，16-18（現地参加＋ライブ配信），2022，7，4-18（オンデマンド配信）．
 - 10 *執行えりこ，八戸宗典，安藤朋子，中山美穂，中里栄介，浦上宗治，三原由起子，青木洋介：COVID-19感染症専門家チーム派遣事業における実績と今後の課題（第2報）．第37回日本環境感染学会総会・学術集会（ハイブリッド方式開催）．2022，6，16-18（現地参加＋ライブ配信），2022，7，4-18（オンデマンド配信）．
 - 11 ◯Maiko Sakamoto Pomeroy, Yosuke Aoki: 9. How to improve real-world speaking ability within conference and clinical settings. The 25th JASMEE Academic Meeting. 2022, 7, 16-17.
 - 12 Yosuke Aoki: COVID19 fundamentals: What determines how it spreads? (Presidential Talk). The 25th JASMEE Academic Meeting. 2022, 7, 16-17.
 - 13 青木洋介：内科診断学におけるピットフォール：Cognitive Pitfalls in Diagnostic Reasoning. 2022年度日本内科学会生涯教育講演会Aセッション 第2回（ハイブリッド開催）．2022，9，11（現地＋WEB開催）．
 - 14 浦上宗治，木下照常，阿部史誉，西海一生，鈴木雄太，門村将太：Complex case カンファレンス－複雑な症例の薬物療法をプロフェッショナルな薬剤師と一緒に考えてみよう．第32回日本医療薬学会年会（ハイブリッド形式開催）．2022，9，23-25（現地開催及びライブ配信），2022，10，11-11，14（オンデマンド配信）．

- 15 濱田洋平, 青木洋介: シンポジウム11 MRSA 感染症その診断と治療の最先端を行く MRSA の現状とわが国の問題点. 第96回日本感染症学会総会・学術講演会 (完全 WEB 開催). 2022, 4, 22-23 (LIVE 配信+オンデマンド配信).

地方規模の学会

- 1 青木洋介: COVID-19: パンデミックを正しく理解し, ストレスなく過ごす. 第35回日本東洋医学会佐賀県部会 (オンライン開催). 2022, 10, 1.
- 2 青木洋介: 大過なきを得る: 肺炎球菌ワクチンの重要な使命. 第92回日本感染症学会西日本地方会学術集会/第65回日本感染症学会中日本地方会学術集会/第70回日本化学療法学会西日本支部総会 (ハイブリッド形式開催). 2022, 11, 3-5 (現地開催+ライブ配信).
- 3 青木洋介: 抗菌薬適正使用の理論と実践: 基本的観点の重要性 (専門医共通講習). 日本泌尿器科学会 第87回佐賀地方会 (ハイブリッド開催). 2022, 12, 17 (現地+WEB 開催).
- 4 浦上宗治, 濱田洋平, 岡 祐介, 金苗幹典, 青木洋介: 処方時アラートと月間モニタリングの組み合わせによる経口第3世代セファロsporin系抗菌薬適正使用の試み. 第92回日本感染症学会西日本地方会学術集会/第65回日本感染症学会中日本地方会学術集会/第70回日本化学療法学会西日本支部総会 (ハイブリッド形式開催). 2022, 11, 3-5 (現地開催+ライブ配信).
- 5 岡 祐介, 金苗幹典, 濱田洋平, 浦上宗治, 於保 恵, 青木洋介: 大腸菌菌血症の臨床的検討. 第92回日本感染症学会西日本地方会学術集会/第65回日本感染症学会中日本地方会学術集会/第70回日本化学療法学会西日本支部総会 (ハイブリッド形式開催). 2022, 11, 3-5 (現地開催+ライブ配信).
- 6 濱田洋平, 青木洋介: 第37回症例から学ぶ感染症セミナー症例2. 第92回日本感染症学会西日本地方会学術集会/第65回日本感染症学会中日本地方会学術集会/第70回日本化学療法学会西日本支部総会 (ハイブリッド形式開催). 2022, 11, 3-5 (現地開催+ライブ配信).
- 7 濱田洋平, 岡 祐介, 金苗幹典, 浦上宗治, 於保 恵, 青木洋介: 当院における菌血症診療と抗菌薬適正使用の現状と課題. 第92回日本感染症学会西日本地方会学術集会/第65回日本感染症学会中日本地方会学術集会/第70回日本化学療法学会西日本支部総会 (ハイブリッド形式開催). 2022, 11, 3-5 (現地開催+ライブ配信).

その他の学会

- 1 青木洋介: なぜ拡がり, そして収束するのか: 流行 (R) を規定する四大因子. 第9回北海道感染制御連携研究会 (WEB 開催), 特別講演. 2022, 3, 19.
- 2 青木洋介: 高齢者・介護関連肺炎における適正な抗菌薬治療. 不眠症・感染症インターネット講演会 (WEB 開催). 2022, 4, 4.
- 3 青木洋介: 院内肺炎診療における抗菌薬選択: TAZ/CTLZ の位置づけと今後の役割. ザバクサの役割と今後の位置づけ (座談会). 2022, 4, 6.
- 4 青木洋介: Ryuko を規定する因子について. 第25回南九州感染症寺子屋. 2022, 7, 2.
- 5 青木洋介: 初期抗菌薬選択の適正化を考え抜く. 第252回鹿児島県病院薬剤師会研修会・第29回感染制御薬物療法対策講習会 (WEB 開催). 2022, 7, 23 (ZOOM).
- 6 青木洋介: Compromised host における肺炎診断のアプローチ. Lung Cancer & Infection Control Seminar. 2022, 7, 26.
- 7 青木洋介: 臨床事例で学ぶ優れた臨床決断の技法. 天山・大山感染症セミナー2022. 2022, 8, 6.

- 8 青木洋介：院内肺炎の抗菌薬治療適正化のポイント。呼吸器感染症フォーラム in 慶應。2022, 9, 1.
- 9 青木洋介：抗菌薬投与の前に血培を, それより前にワクチンを。肺炎球菌ワクチン全国インターネットシンポジウム (WEB 開催)。2022, 9, 7.
- 10 青木洋介：医療関連肺炎における抗菌薬処方適正化：偏りと分散の是正。NARA 臨床感染症学術講演会。2022, 9, 22.
- 11 青木洋介：救命を論ずる前に予防を, 抗菌薬投与の前にワクチンを。ワクチン感染症予防インターネットセミナー－大人の VPD から健康寿命延伸を考える (WEB 開催)。2022, 10, 4.
- 12 青木洋介：耐性菌を生みにくくする抗菌薬処方直前・直後のチェック。諏訪地域感染対策ネットワーク講演会 (WEB 開催)。2022, 11, 19.
- 13 青木洋介：院内肺炎に対する抗菌薬適正使用のためのチェックリスト。第172回関豊病薬会研修会。2022, 11, 24.
- 14 青木洋介：不易流行：コロナ3年目の冬季発熱患者の診療。Influenza Web Conference in 大分 (WEB 開催)。2022, 11, 29.
- 15 青木洋介：不易流行：コロナ3年目の冬季発熱患者の診療。Infection Forum in Saitama。2022, 12, 9.
- 16 青木洋介：不易流行：コロナ3年目の冬季発熱患者の診療。感染症 Expert Seminar。2022, 12, 10.
- 17 青木洋介：インフルエンザ：科学と医療の連続性を問う。関西感染症フォーラム。2022, 12, 14.
- 18 青木洋介：不易流行：コロナ3年目の冬季発熱患者の診療。中村区医師会研修会。2022, 12, 21.
- 19 浦上宗治：抗菌薬適正使用支援 AST チーム活動について。令和3年度院内感染対策研修会 (オンライン研修)。2022, 1, 20.
- 20 浦上宗治：抗菌薬使用の事前承認と早期モニタリングの実践。第1回 AST 講習会 (WEB 開催)。2022, 1, 26 (ZOOM)。
- 21 浦上宗治：ホンネで語る抗菌薬適正使用－薬剤師として大切なことは感染症から学んだー。令和3年度第3回感染制御研究会研修会 (WEB 開催)。2022, 2, 3 (iryoo.com)。
- 22 浦上宗治：COVID-19治療の Up Date「最新の標準治療」。地域薬剤師が動く！COVID-19治療セミナー in SAGA (佐賀県病院薬剤師会)。2022, 2, 10.
- 23 浦上宗治：周術期の抗菌薬適正使用。令和3年度第4回佐賀県病院薬剤師会学術講演会 (オンライン開催)。2022, 2, 19 (ZOOM)。
- 24 浦上宗治：病棟で遭遇する感染症。令和3年度佐賀県病院薬剤師会 感染制御認定薬剤師・抗菌化学療法認定薬剤師育成研修会 (第4回) (WEB 開催)。2022, 3, 5 (ライブ配信)。
- 25 浦上宗治：HIV 診療で求められる抗菌薬適正使用。HIPs in 九州～HIV Pharmacist seminar～。2022, 3, 12.
- 26 浦上宗治：広域抗菌薬温存の実践法。広島感染制御薬剤師セミナー。2022, 3, 19.
- 27 浦上宗治：薬局でも病院でも役に立つ COVID-19対策。第18回佐賀県病院薬剤師会 感染症ハイブリッド研修会 (ハイブリッド開催)。2022, 3, 26 (現地開催及び Zoom)。
- 28 浦上宗治：抗菌薬の効果と適応。第62回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー (1日コース) Basic (WEB 開催)。2022, 5, 14.

- 29 浦上宗治：βラクタム系抗菌薬. 令和4年度佐賀県病院薬剤師会感染制御認定薬剤師・抗菌化学療法認定薬剤師育成研修会（第1回）. 2022, 6, 25.
- 30 浦上宗治：尿路感染症の抗菌薬適正使用～明日から尿路感染症と言わないために～. 佐賀県病院薬剤師会感染症部会 x 佐賀腎と薬剤研究会 合同ハイブリッド研修会（ハイブリッド開催）. 2022, 7, 2（現地開催及びZOOM）.
- 31 浦上宗治：驚くほど簡単な抗菌薬適正使用. 石巻赤十字病院講演会. 2022, 7, 22.
- 32 浦上宗治：コロナ時代に求められる抗菌薬適正使用－薬剤師としての取り組み－. 第7回埼玉感染症フォーラム. 2022, 8, 2.
- 33 浦上宗治：現場ですぐに役に立つ, 抗菌薬適正使用の進め方 AST の取り組み事例～COVID-19感染症の経験を踏まえて～. 旭化成ファーマ株式会社 感染症領域 Web 講演会（WEB 開催）. 2022, 8, 9.
- 34 浦上宗治：HIV, AIDS における服薬支援. 令和4年度 HIV 検査相談研修会（オンライン開催）. 2022, 8, 18-19（Cisco Webex）.
- 35 浦上宗治：キノロン系抗菌薬と経験的治療の選択法. 令和4年度佐賀県病院薬剤師会感染制御認定薬剤師・抗菌化学療法認定薬剤師育成研修会（第2回）. 2022, 12, 10.
- 36 濱田洋平：ICT の役割. 令和3年度院内感染対策研修会（オンライン研修）. 2022, 1, 13.
- 37 濱田洋平：糖尿病患者の感染症診療－知っておきたい知識と見逃さないための考え方－. 糖尿病・感染症インターネット講演会（WEB 開催）. 2022, 8, 24.
- 38 濱田洋平：外来診療における抗菌薬適正使用と医薬連携. 令和4年度大牟田地区薬剤師9月研修会（ハイブリッド開催）. 2022, 9, 22（現地開催+ZOOM）.
- 39 濱田洋平：医薬で取り組む抗菌薬適正使用－外来でも病棟でも－. さいたま地域連携 Network. 2022, 10, 7.
- 40 濱田洋平：外来診療における抗菌薬適正使用. 第10回国立病院機構東佐賀病院 学術セミナー. 2022, 11, 24.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成等)の名称	種目	1:代表 2:分担 該当番号を記入	研究課題等	交付金額 (千円)
病院助教	浦上 宗治	九州山口薬学会	研究助成金	1	遊離型バンコマイシン濃度の変動要因と予測モデルの確立に関する研究	100